

シンポジウム

東アジア諸言語の漢字：
変形・変用の創造と標準化

**Chinese Characters in East Asian Languages:
Creation and Standardization of Unique Forms and Usages**

主催 Organizer

科研費基盤研究 B 「変形漢字と変用漢字の類型研究」 (研究課題番号 25284076)

講演者 Presenters

ロバート・パウワー 香港大学 文学部 名誉教授

Dr. Bauer, Robert S. Honorary Professor,
Faculty of Arts, The University of Hong Kong

グエン・ティ・オワイン ベトナム社会科学アカデミー 漢喃研究所 准教授

Dr. Nguyen, Thi Oanh Associate Professor,
The Institute of Han-Nom Studies, Vietnamese Academy of Social Sciences

戴 忠沛 香港大学 教育学部 専任講師

Dr. Tai, Chung-pui Lecturer,
Faculty of Education, The University of Hong Kong

清水 政明 大阪大学 大学院 言語文化研究科 准教授

Prof. Shimizu, Masaaki Associate Professor,
Graduate School of Language and Culture, Osaka University

司会者 Chairman

吉川 雅之 東京大学 大学院 総合文化研究科 准教授

Dr. Yoshikawa, Masayuki Associate Professor,
Graduate School of Arts and Sciences, The University of Tokyo

◆大阪開催

日時 2016年3月21日(月) 10:00-18:00

会場 大阪大学豊中キャンパス 大阪大学会館 2階 会議室

<https://55099zzwd.coop.osaka-u.ac.jp/daigaku-hall/files/access.html>

◆東京開催

日時 2016年3月23日(水) 10:00-18:00

会場 東京大学駒場 I キャンパス 21KOMCEE East 2階 K211

<http://www.c.u-tokyo.ac.jp/info/about/visitors/maps-directions/index.html>

http://www.c.u-tokyo.ac.jp/info/about/visitors/maps-directions/campus_map_2015.07.pdf

※講演内容は大阪開催と東京開催とで同一です。

※大阪、東京開催とも入場無料、事前申込不要。

開催の趣旨

近代に至るまで東アジアでは「漢文」が書記言語におけるリンガフランカとして機能していました。そのため、漢字は正則な漢文を書き表すという点で超言語的な共通文字でした。しかし、漢字体系は決して超言語的に等質であったわけではありません。日本で「国字」や「万葉仮名」が誕生したように、異言語の記録に適応すべく漢字は漢字文化圏の周縁部で独自の発展を遂げます。中国南部からベトナムに至る広大な地域には漢語（中国語）と系統を異にする諸言語が分布していますが、その表記のために、字形や字音・字義が中国の官製の字典や韻書に収録されていない、独特な漢字を使用する言語が幾つも現れました。例えばベトナム語の場合、それは「字喃（チューノム）」の名で知られています。本シンポジウムでは、漢字文化圏の南方周縁部である中国南部からベトナムにかけて見られる漢字の変形と変用に焦点を当て、そのダイナミズムを明らかにします。そして、独自の字形や用字が創造される、または変化が生じる場合、果たしてそこに通言語的な規則は見出しうるのかという問いまで射程に入れた学术交流を行います。

プログラム（講演内容は大阪開催と東京開催とで同一）

開会の辞 Opening

10:00-10:10

講演 1 ベトナム語 Presentation 1 Vietnamese

10:10-11:10 Dr. グエン・ティ・オワイン

ベトナムの漢籍における俗字、略字現象とその字喃の構造への影響

11:10-11:30 質疑応答 Question and Answer Session

講演 2 タイ語 Presentation 2 Tay

13:00-14:00 Prof. Shimizu, Masaaki

The Role of Vietnamese Nôm in the Development of Tày Nôm

14:00-14:20 質疑応答 Question and Answer Session

講演 3 南部壮語（南部チワン語） Presentation 3 Southern Zhuang

14:30-15:30 Dr. Tai, Chung-pui

Historical Transformation of Zhuang Characters: Illustration from the Manuscripts of Yang Zhuang Speaking Area

15:30-15:50 質疑応答 Question and Answer Session

講演 4 粵語（広東語） Presentation 4 Cantonese

16:00-17:00 Dr. Bauer, Robert S.

Hong Kong's Written Cantonese: Processes, Basic Principles, and Problems to be Resolved

17:00-17:20 質疑応答 Question and Answer Session

総括 Summary

17:20-17:50 討論 Discussion

閉会の辞 Closing

17:50-18:00